



# はじめに

## Cloud Volumes Service for AWS

NetApp  
July 19, 2022

# 目次

はじめに .....	1
Cloud Volumes Service for AWS の詳細については、こちらをご覧ください .....	1

# はじめに

## Cloud Volumes Service for AWS の詳細については、こちらをご覧ください

NetApp Cloud Volumes Service for AWS は、NFS や SMB 経由で NAS ボリュームにオールフラッシュのパフォーマンスを提供するクラウドネイティブのファイルサービスです。このサービスを使用すると、従来型アプリケーションを含むあらゆるワークロードを AWS クラウドで実行できます。



をリリースしています ["ONTAP 対応の Amazon FSX"](#)をクリック Cloud Volumes Service すると、Cloud Manager で AWS 向けの新しい作業環境を作成できなくなります。ただし、以前に Cloud Volumes Service for AWS の作業環境を Cloud Manager に追加していた場合は、引き続きボリュームを作成および管理できます。

## Cloud Volumes Service for AWS を使用するメリット

Cloud Volumes Service for AWS には次のようなメリットがあります。

- フルマネージドサービス。ストレージデバイスの構成や管理は不要です
- NFSv3、NFSv4.1、および SMB 3.0 / 3.1.1 NAS プロトコルがサポートされます
- Linux インスタンスと Windows Elastic Container Service (ECS) インスタンスへのセキュアなアクセス。以下のサポートが含まれます。
  - Amazon Linux 2、Red Hat Enterprise Linux 7.5、SLES 12 SP3、および Ubuntu 16.04 LTS
  - Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012 R2、および Windows Server 2016
- バンドル価格と従量課金制のいずれかを選択できます

## コスト

Cloud Volumes Service for AWS で作成されたボリュームには、Cloud Manager ではなくサービスへのサブスクリプションに基づいて料金が発生します。

Cloud Manager から Cloud Volumes Service for AWS のリージョンまたはボリュームを検出する料金は発生しません。

## クイックスタート

これらの手順をすばやく開始するか、次のセクションで詳細を確認してください。

AWS for Cloud Volumes Service をセットアップし、の 1 つに登録しておく必要があります ["AWS Marketplace で提供されているネットアップの Cloud Volumes Service ソリューション"](#) また、既存の CVS for AWS 作業環境を Cloud Manager で設定してボリュームを作成、管理できるようにしておきます。

既存の CVS for AWS 作業環境を使用して、Cloud Manager を使用して既存の CVS for AWS サブスクリプション用の Cloud Volume を作成、マウント、管理することができます。

## サポートを受ける

サービスに関する一般的な質問については、Cloud Manager のチャットを使用してください。

クラウドボリュームに関連するテクニカルサポートの問題については、Cloud Volumes Service ユーザーインターフェースの「サポート」タブにある 20 桁の「930」シリアル番号を使用してください。このサポート ID は、Web チケットを開くとき、またはサポートに電話するときに使用します。Cloud Volumes Service のシリアル番号は、必ず Cloud Volumes Service のユーザーインターフェイスから有効にしてください。"[ここで](#)は、これらの手順について説明します"。

## 制限

- Cloud Manager では、Cloud Volumes Service ボリュームを使用する場合の作業環境間のデータレプリケーションはサポートされません。
- Cloud Manager から Cloud Volumes Service for AWS サブスクリプションを削除することはできません。これは、Cloud Volumes Service for AWS インターフェイスでのみ実行できます。

## 関連リンク

- "[NetApp Cloud Central : Cloud Volumes Service for AWS](#)"
- "[NetApp Cloud Volumes Service for AWS のドキュメント](#)"

## 著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

## 商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。